任意予防接種費用助成のお知らせ

これらの予防接種は「任意予防接種」です。接種を希望される方は、かかりつけ医とよく相談し、予防効果や副反応についてご理解のうえ接種を受けてください（特にアレルギーやアトピー、基礎疾患のある方は必ずかかりつけ医とご相談ください）。

大豊町が独自で取り組んでいます

次の3ワクチンは町内医療機関で接種した場合のみ助成対象となります。

助成対象者は大豊町に住所を有する方です。

助成対象者が拡大されました！

高齢者肺炎球菌ワクチン

◇助成対象者　75歳以上の方
◇助成回数　1回
◇助成金額　一部助成（自己負担額1、000円を医療機関にお支払いください）
◇接種方法
①助成対象者で接種を希望される方は、役場に申請し、助成券等を受け取ります。
②町内医療機関に予約のうえ、助成券と予診票、保険証を持参して接種を受けてください。

おたふくかぜワクチン

◇助成対象者　2歳～7歳未満で、おたふくかぜ予防接種を受けたことがなく、おたふくかぜにかかったことのない方
◇助成回数　1回
◇助成金額　全額助成（自己負担なし）
◇接種方法
①助成対象者で接種を希望される方は、町内医療機関に予約をしてください。
②予約日に母子手帳とお子さんの保険証・乳幼児医療費受給者証を持参して接種を受けてください。
（予診票は医療機関にあります）

水ぼうそうワクチン

◇助成対象者　1歳～7歳未満で、水ぼうそう予防接種を受けたことがなく、水ぼうそうにかかったことのない方
◇助成回数　1回
◇助成金額　全額助成（自己負担なし）
◇接種方法　おたふくかぜと同じ

高知県で取り組んでいます

子宮頸がん（HPV）ワクチン

◇助成対象年齢
中学1年生相当～高校3年生相当の女子
◇助成回数　3回
◇助成金額　全額助成（自己負担なし）
◇実施医療機関　高知県内の委託医療機関
◇助成実施期間　平成24年3月31日まで
※期間外の接種は助成対象になりませんのでご注意ください。
◇接種方法
助成対象者で接種を希望される方は、必ず県内委託医療機関に予約をしてから母子手帳および予診票を持参して接種をうけてください。

※お知らせ

ワクチンの供給不足により、「当分の間、初回接種者への接種を控え、既に接種開始した者への2、3回目の接種を優先する」ことになりました。供給状況が改善するまでご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

※ヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンについての重要なお知らせ

1月から始まった助成制度ですが、3月9日現在、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンを含む同時接種後の死亡例が5件起きたことを受け、厚生労働省は2つのワクチン接種を一時見合わせることを発表しました。

ワクチン接種と死亡との直接的な因果関係は現在検証中で、接種の再開時期につきましては、改めてお知らせします。

問い合わせ先…住民課健康づくり班　杉本

町有地の競売を行います

物件　旧法務局豊永出張所用地および建物
土地　寺内字大田口665―1　672・57㎡（登記）
613・93㎡（実測）
建物　木造スレート瓦葺平屋建　157・68㎡
ほかに蔵・物置有り
最低売却価格　331万8千円
【説明会】4月14日（木）午前9時現地集合
※駐車場はありません
【入札日時】4月21日（木）午前10時～
【入札場所】農工センター会議室
【入札保証金】
入札金額の100分の5以上を入札日時までに納入してください。
【入札に参加できない方】
①成年被後見人または被保佐人ならびに破産者で復権を得ない方
②地方自治法施行令167条の4第2項第1号から第6号の規定に該当する方で、当該事実があった日から2年を経過しない方
③公有財産に関する事務に従事する職員で、地方自治法第238条の3の規定に該当する方

問い合わせ先…総務課企画財政班　岡崎

発電所のある市町村には交付金があります

大豊町立保育所（大杉・大田口）の運営経費10月～1月分に係る保育士給与592万9千200円のうち、490万円については、電源立地地域対策交付金事業の交付を受け、運営を行っています。

（総務課企画財政班）

準優勝おめでとう！
県中学冬季バドミントン大会

2月5日、6日、バドミントンの県中学冬季大会が行われ、男子団体戦で大豊町中学校（西山和真君、三谷晃平君、藤原礼央也君、山田淳平君）が準優勝しました。

おめでとうございます！

僕たちは、冬季大会の団体で準優勝という結果を残すことができ、さらにダブルス、シングルスもベスト4に入ることができました。これは、自分だけの力ではない、みんなの力で勝ち取った結果だと思います。

次の大会では、さらにいい結果を残せるように努力していきたいと思いますので、応援よろしくお願いします。

（バドミントン部キャプテン　西山　和真）

春を告げる花
第23回福寿草まつり

2月6日、第23回福寿草まつりが開幕しました。

今年は例年にない寒さの影響で、福寿草の開花が遅く、オープニングイベントで福寿草を見ることはできませんでした。

2月下旬になると春のようなぽかぽか陽気が続き、福寿草は一気に咲き始め、会場は黄色一色に。

イベントも1週間延長し、多くの観光客の方が、カメラを片手に可憐な花を写真に収めていました。

2月6日の福寿草会場

2月27日の福寿草会場

家内安全を願って弓を射る！
庵谷百手

2月22日、庵谷星神社で庵谷百手が行われました。

今回は、コミュニティー助成事業で購入できた、太鼓、弓、矢および衣装一式で実施しました。

昨年4月に町の無形民俗文化財に指定され、これをきっかけに伝統文化の保存継承を図っています。

また「せせらぎ会」では、一般の方でも体験可能な、体験百手も実施しており、地域の活性化に取り組んでいます。

宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

ふるさとに想いを込めて
穴内地区植樹記念碑除幕式

3月6日、穴内駅前で穴内地区植樹記念碑除幕式が行われました。

この記念碑は「みんなで支える郷づくり事業補助金」を利用し、JR高知駅の協力を受け2年前から行ってきた植樹を記念して建てたものです。

春は桜、夏はホタル、秋はもみじが楽しめるように、穴内駅周辺に桜・もみじの植樹、尾生のホタル発生地・塩降の滝周辺の整備を行ってきました。

風光明美な「心のふるさと」創造のため、地域を挙げて大切に整備していくそうです。